

## はじめに

宇部市は、戦後のばいじん汚染を「宇部方式」といわれる産・官・学・民による協働の取組により克服し、豊かな自然と臨海部のコンビナートを中心とする産業が共存する都市として発展し、昨年には、市制施行100周年を迎えることができました。

一方で、私たちを取り巻く環境は、地球温暖化を主な要因とした異常気象による大規模災害の頻発や生態系の崩壊、プラスチック廃棄物の流出による海洋汚染など、様々な問題が地球規模で顕在化し、このままでは地球からの恩恵を享受し続けることは極めて困難な状況にあると言われています。

このような地球環境問題の解決には、私たち一人ひとりがこれまでの社会経済活動を見直し、積極的な環境配慮行動を取ることが必要です。

今回策定した「第三次宇部市環境基本計画」では、2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、各施策にSDGsの観点を取り入れるとともに、持続可能な地域づくりを担う人材の育成を多様な主体と連携しながら進めることとしています。

今後は、本市が目指すべき望ましい環境像「緑と花と彫刻に囲まれた 豊かな自然と住みよい環境が共存する持続可能なまち 宇部」の実現に向け、市民、事業者の皆様と緊密に連携しながら、環境対策に積極的に取り組んでまいりますので、皆様の一層の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年（2022年）3月



宇部市長

篠崎 圭二